

事業所名		児童発達支援工ミエル				支援プログラム（参考様式）		作成日		2025 年		1 月		31 日	
法人（事業所）理念		一人ひとりの個性や発達のプロセスを大切に、子どもが安心して過ごせる環境の中で、「できた」「楽しい」「伝わった」という経験を積み重ねられる支援を行います。													
支援方針		児童発達支援ガイドラインに基づき、「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の5領域を踏まえた総合的な支援を行います。 こどもの発達状況、特性、興味・関心、ご家族の希望などを把握し、個別支援計画を作成します。 日常生活や遊び、集団活動、個別活動を通して、こどもが自分らしく生活するために必要な力を育てます。 また、できないことだけに着目せず、こどもの得意なことや好きなことを支援に生かし、成功体験や自己肯定感につなげます。													
営業時間		8 時 30 分から 17 時 30 分まで				送迎実施の有無		あり		なし					
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	心身の健康状態を把握し、安心して生活するための基本的な生活習慣や身辺自立の力を育てます。 ・来所時の検温、表情、食欲、睡眠、排せつなどの健康状態の確認 ・手洗い、着替え、荷物整理などの生活習慣への支援 ・食事、排せつ、午睡、水分補給など、生活リズムを整える支援 ・定時排せつや個々の発達に合わせたトイレトレーニング ・絵カード、写真、タイムスケジュール等を使った一日の流れの提示 ・「自分でできた」という経験を増やすための段階的な身辺自立支援 ・安全に生活するためのルールや危険回避に関する支援 ・食事形態やアレルギー、感覚面などに配慮した食事支援													
	運動・感覚	遊びや運動を通して、姿勢保持、体幹、手指の操作、身体の使い方などを育てるとともに、感覚の特性に合わせた支援を行います。 ・走る、跳ぶ、くぐる、登る、投げるなどの粗大運動 ・サーキット遊びによる体幹、バランス、筋力、協調運動への支援 ・ハイハイ、坂道、トンネル、マットなどを使った運動 ・リトミックや体操によるリズム感、模倣、身体コントロールへの支援 ・粘土、ひも通し、なぞり書き、シール貼りなどの微細運動 ・触覚、前庭感覚、固有感覚など、感覚特性に配慮した活動 ・感覚刺激に対して過敏または鈍感な場合の環境調整 ・言語聴覚士等の専門職の視点を取り入れた支援													
	認知・行動	物事を見たり聞いたりして理解する力、見通しを持って行動する力、状況に応じて気持ちや行動を調整する力を育てます。 ・色、形、大きさ、数、文字、位置などの概念形成 ・パズル、型はめ、点つなぎ、分類、マッチングなどの課題 ・視覚的な手掛かりを用いた理解の促進 ・絵カードやタイムスケジュールによる活動の見通しの提示 ・タイマーや「あと1回」などを用いた活動の切り替え支援 ・こどもが理解しやすい環境設定や活動手順の構造化 ・集中して取り組める時間や課題量の調整 ・気持ちが高ぶった際に落ち着ける場所や方法の提供 ・不適切な行動だけを止めるのではなく、その背景や伝えたいことを把握した支援 ・成功しやすい課題設定と、できたことへの具体的な称賛													
	言語コミュニケーション	ことば、表情、視線、身振り、指差し、絵カードなど、こどもに合った方法で思いや要求を伝える力と、相手の話を理解する力を育てます。 こどもの発達段階に応じたことばの理解と表出への支援 「ちょうだい」「かして」「手伝って」「まだやりたい」などの要求表出 指差し、ジェスチャー、表情、絵カード等を用いたコミュニケーション 語彙を増やし、単語から二語文・文章へつなげる支援 絵本、歌、手遊びなどを通してことばへの興味の促進 質問への応答、順番に話すこと、相手の話を聞くことへの支援 口腔機能、発音、食べる機能など、必要に応じた専門的支援 言語聴覚士による評価や助言を取り入れた支援 こどもの発音を受け止め、伝える喜びを感じられる関わり													
	人間関係社会性	安心できる大人との関係を基礎として、友達への関心、集団への参加、順番やルールの理解など、社会生活に必要な力を育てます。 ・職員との安定した信頼関係づくり ・一人遊びから並行遊び、やり取り遊び、共同遊びへの発展 ・友達を誘う、貸す、借りる、交換するなどの関わり ・順番を待つ、ルールを守る、協力する経験 ・朝の会や集団活動への参加支援 ・相手の表情や気持ちに気付くための支援 ・自分の気持ちを適切な方法で伝える支援 ・勝ち負けや思いどおりにならない場面での気持ちの調整 ・小集団活動から無理なく参加できる環境づくり ・こども同士の関係を職員が仲介し、良い関わりにつなげる支援													
家族支援		・送迎時や連絡帳等を通じた日々の様子の共有 ・ご家族からの相談への助言や情報提供 ・定期的な面談の実施 ・家庭での生活、食事、睡眠、排せつ、ことば、行動等に関する相談支援 ・家庭で実践しやすい関わり方や環境調整の提案 ・こどもの成長や得意なことを家族と共有する支援 ・就園・就学や利用サービスに関する情報提供 ・必要に応じた関係機関との連絡調整 ・保護者の負担や不安に配慮した相談対応 ・きょうだいを含めた家族全体の状況に配慮した支援				移行支援				・保育所、幼稚園、認定こども園等での生活を見据えた支援 ・集団参加、身辺自立、意思表示、活動の切り替え等への支援 ・保育所・幼稚園等への訪問や情報共有 ・就学に向けた相談、情報提供及び関係機関との連携 ・保護者の同意を得たうえでの支援内容や配慮事項の引継ぎ ・進級、就園、就学等のライフステージの変化に応じた支援 ・事業所以外の生活場面でも身に付けた力を発揮できる支援 ・地域の行事や施設等を利用する経験を通した地域生活への支援					
地域支援・地域連携		・保育所、幼稚園、認定こども園との情報共有及び連携 ・相談支援事業所との支援方針やモニタリング内容の共有 ・医療機関、行政機関、保健センター等との連携 ・必要に応じた担当者会議への参加 ・保護者の同意に基づく関係機関への情報提供 ・地域の児童発達支援事業所等との連絡会や研修への参加 ・地域資源に関する情報収集と保護者への情報提供 ・こどもが地域の中で安心して生活できるための関係づくり				職員の質の向上				・児童発達支援ガイドラインに関する研修 ・虐待防止及び身体拘束適正化に関する研修 ・感染症対策及び食中毒予防に関する研修 ・業務継続計画（BCP）に関する研修及び訓練 ・防災、防犯、避難及び送迎時の安全管理に関する研修 ・事故防止、緊急時対応、救命救急に関する研修 ・発達障害、感覚特性、行動理解等に関する研修 ・言語・コミュニケーション支援に関する研修 ・個別支援計画や支援記録に関する研修 ・外部研修、事例検討会及び関係機関の研修への参加 ・職員間の情報共有及び支援方法の振り返り ・自己評価・保護者評価の結果を踏まえた業務改善					
主な行事等		春の制作、こどもの日、水遊び、七夕制作、ヨーヨー釣り、ハロウィン、クリスマス、節分、ひな祭り、誕生日お祝い、避難訓練、歯磨き練習など													